



**私の自慢の6年生67人。卒業おめでとう!**  
～中学校でも「囃んつけ」の精神で～

大龍小学校 校長 福田 裕生

春の光が輝き、野に山に新たな命が芽吹き始めています。22日(金)、67人の子どもが大龍小学校を卒業します。

私はこれまで、6年生の様々な姿を観てきました。毎朝、体力づくりやボランティア活動などに取り組み、下級生に手本を示したり下級生と一緒に遊んだりしていた優しさあふれる姿。タフな精神で勉強や運動にも熱心に取り組み、高い学力や体力を身に付けることに頑張っていた姿。多くの人の前でも、動じることなく堂々と発表できるようになった姿。友達や周囲のことをさり気なく気遣い、優しくサポートしたり縁の下の力持ちとなって学級や学校、地域をしっかりと支えたりしていた姿。

そして、「校長先生、入ってもいいですか?」と、友達と校長室を訪ねては、いろいろな話をしてくれた物怖じしない純粋な心と素直な姿も、私の心にしっかりと焼き付いています。

下級生たちは、6年生を送る会の中で、「優しさと強さを大切にしていた先輩方」「笑顔と輝きに満ちた憧れの6年生」と、感謝と別れの思いを言葉にしていました。私にとっては、“自慢の大龍小6年生”です。

鹿児島が生んだ偉人、西郷隆盛と東郷平八郎の遺訓である「敬天愛人(=敬愛の教え)」「奮励努力(=努力の論し)」を校訓とする大龍小学校。ノーベル物理学賞を受賞された赤崎勇さんを輩出した大龍小学校。先輩方が遺した精神を受け継ぎながら、力強い足取りで、明るい笑顔を絶やさずに、元気いっぱい澁刺と、次の一步を踏み出してほしいと願っています。

青色発光ダイオードの発明で「ノーベル物理学賞」を受賞された赤崎勇さんが、大龍小学校に通われていた当時、担任の先生の口癖が「囃んつけ」だったそうです。一度決めたら、その事にしっかりと食らいついて、何があっても囃んだ物を離すな。つまり「物事を簡単に諦めるな」という教えです。失敗の連続で先が見えにくくなくても、その辛く苦しい日々にも耐えて我慢する芯の強さ。「絶対に成し遂げる」という硬い信念を曲げることなく、幾重にも困難を乗り越えてきた赤崎さんの姿は、大龍小学校時代に教えられた「囃んつけ」の精神が、その基となっていたのです。

卒業する6年生が、この先、生きていく道も決して平坦で楽な道ばかりではないのです。大きな試練や壁に出遭うこともたくさんあります。夢や目標が揺らぎ、くじけそうになったときこそ、「囃んつけ」の精神と、敬天愛人・奮励努力、そして一緒に学んだ友達や下級生、支えてくれた両親や家族、地域の方々のことを思い起こし、「囃みついたら離すものか、諦めないぞ。優しさと勇気を持って前へ進むぞ!」と気持ちを奮い立たせ、立ち向かってほしいと願っています。

送る会の時に、6年生から手作りの雑巾をいただきました。一針一針に、子どもたちの思い出と優しさが縫い込まれている気がしてなりません。メッセージカードには、直筆で「今までありがとう。校長先生といる時間は、とても楽しかったです」と添えられていました。4月からは、その雑巾で、校長室の机の汚れを拭き取り、時には私の心の曇りをぬぐい取りながら中学校での活躍ぶりを思い浮かべたいと思っています。



中学校という次の舞台でも“夢や目標にグッと囃みつく”心意気で努力を重ね、大きく広がる未来で可憐な華を咲かせることを祈っています。

**「わくわく・ドキドキ」3月の学校生活風景**

◇ 方言教室(5年)

3月8日(金)に5年生で方言教室を行いました。講師として方言週間の時に放送委員会の子どもたちに指導して下さった鹿児島方言研究会の種子田会長さん、鹿児島弁劇団「げたんは」の方々に来て下さいました。方言教室では寸劇やクイズなど分かりやすく、楽しく鹿児島弁について教えていただきました。国語科の「わらぐつの中の神様」の学習で、方言と共通語について学習した子どもたちは、改めて方言のもつ魅力に触れ、その素晴らしさに気付くことができました。



◇ 校長室でお別れ給食(6年)

6年生は、卒業前の思い出づくりとして、校長室で福田校長とお別れ給食を実施しました。約10人ずつ日替わりで校長室を訪れ、福田校長と6年間の思い出を語りながら会食しました。6年生が笑顔で中学校での抱負も語り、夢いっぱいあふれる和やかなひとときとなりました。



◇ 特別支援学級進級・進学を祝う会

3月8日(金)に、「特別支援学級進級・進学を祝う会」を行いました。子どもたちがこの一年間の頑張りでできるようになったことを発表しました。

1・2年生は、なわとびの得意技や手で動物を表現して発表しました。3年生は国語の学習で子どもの人数の変化で気付いたことを発表、4年生はダンスを披露し、都道府県名のクイズを完璧に答えました。5年生は跳び箱の発表(VTR)、そして6年生は将来の夢を発表し、歴史上の人物クイズを完璧に答えました。終わりにはそれぞれの担任の先生から賞状をもらい今年の頑張りに自信を深めていました。

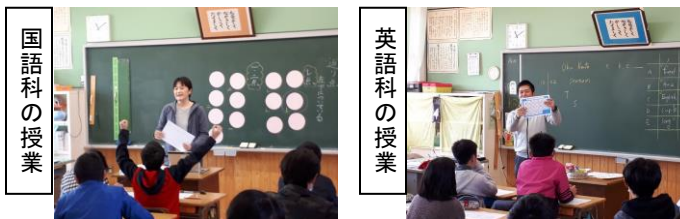


6年生二人の発表



◇ 中学校出前授業(6年)

3月19日(火)に、清水中から二人の先生が卒業前の6年生のために出前授業に来て下さいました。子どもたちは国語と英語の二グループに分かれて、中学校の先生の授業を受けました。二人の先生は、中学校の学習に興味をもつような内容で授業をして下さり、子どもたちも歓声を上げながら中学校の先生と学習しました。中学校への進学がさらに楽しみになる機会となりました。



**平成31年度教職員定期人事異動について**

卒業式と同時に、教職員も別れの季節となりました。この度の鹿児島県公立小・中学校教職員定期人事異動により、下記の教職員が異動等になりましたのでお知らせします。転退職される先生方はそれぞれの立場で在任中、持ち味を発揮しながら大龍小学校の子どもたちのために頑張っていた下さりました。先生方とのお別れは寂しいですが、これが教職員の宿命です。転退職される先生方におかれましては新天地での御活躍をお祈りいたします。

【転出・退職者】

職名	氏名	新任校等(職名等)
教諭	鶴田 和子	霧島市立陵南小学校(教諭)
教諭	赤木 麻美	鹿児島市立西陵小学校(教諭)
教諭	神前 洋紀	自己都合により退職
教諭	江畑 英利	鹿児島市立玉江小学校(教諭)
教諭	西國原 和子	任用期限満了に付き退職
教諭	河口 麻希	任用期限満了に付き退職
養護教諭	七村 育乃	大崎町立菱田小学校(養護教諭)
事務専門員	福山 道子	霧島市立横川小学校(事務専門員)
非常勤講師	針原 正弘	任用期限満了に付き退職

【転入者】

職名	氏名	新任校等(職名等)
教諭	栗國 好美	鹿児島市立中山小学校(教諭)
教諭	山北 佳月	志布志市立香月小学校(教諭)
教諭	塩満 伸一	霧島市立富隈小学校(教諭)
教諭	(期限付き任用)	
教諭	(期限付き任用)	
養護教諭	澤田 成子	霧島市立国分南中学校(養護教諭)
事務専門員	下醉尾 怜	知名町立田皆中学校(事務職員)
非常勤講師	(期限付き任用)	

※ 後日発表される「期限付き任用教員」並びに「市職員(学校主事、給食技師、特別支援教育支援員、学校図書館司書)」の異動につきましては、学校メールでお知らせします。なお、平成31年度は教員定数が1名減となります。

※ 離任式は、3月27日(水)の午前9時20分から、体育館で行います。子どもたちは、全員8:00~8:45に登校させてください。(朝の会は9時から始めます。)